

学習だより

宇都宮市立陽北中学校 学習指導部

【生徒のみなさんへ】

◎自主学習を見直してみよう！

毎日やらなければならないとされている「自主学習」ですが、みなさんはどんな取組をしていますか？「毎日出せって言われているから」とか「家庭学習として毎日やりなさいと言われているから」なんて考えてはいませんか？「自主学習」ですから、自主的に取り組むのが本来の姿ですが、実際のところ「何をやったら良いか分からない」「どのようにやったら良いか分からない」という人も多いのではないのでしょうか？そこで、自主学習のやり方について今一度見つめ直し、自分自身の糧(かて)となるよう取り組んでいきましょう。

○自主学習のネタは身近にいくらでもあるよ！

自主学習のネタのキーワードは、「予習・復習」「各教科のワーク」「課題テスト」「定期テスト・実力テスト」です。たとえば、新しい単元に入る時の漢字とか英単語の練習はどうでしょう？特に英語に関しては基本文型をおぼえる、なんてことも重要です。それらのことを何度も繰り返しノートに書いてしっかり覚える。そういった「反復練習」はもちろん時間がかかりますので、家庭学習でないとできません。各教科のワークの使い方はどうでしょう？一度解答してみて答え合わせをして、分からなかったことや間違ったことをしっかりおぼえるための「反復練習」を自主学習ノートにやれば良いのではないのでしょうか？各テストの時にできなかったことを再確認し、同じ間違いを次にしないように「反復練習」する場が、自主学習ノートであって良いのではないのでしょうか？

○自主学習ノートは手段であって目的ではありません！

以上の理由から、自主学習ノートの意義は、基本的な知識（漢字・単語・語句・名称など）を反復練習によってしっかり定着させ、授業やテストにおいて発展的な内容につなげて活用すること(手段)にあります。きれいにまとまったノートというのも大切な面はありますが、見栄えの良さやとりあえず提出すること(目的)よりも、頑張って書いて、書いて、書いて、書きまくって「おぼえよう」と努力をしたあとが見られるようなノートにしていけたら、それが自分自身の糧になるのです。

【保護者の方々へ】

新年度を迎えてひと月が過ぎ、生徒達もそれぞれの新しい環境に慣れてきた頃と思います。各教科の指導内容や評価方法につきましては、過日お配りした「シラバス」のとおりですが、日常的な取組としての「自主学習ノート」について、あらためてお知らせいたします。自主学習の目的や意義については上記の内容でご理解いただけたと思いますが、大きな目的は「すべての生徒の学力向上」に尽きます。そのことを踏まえて、家庭での学習時間の確保と取組の様子に目を向けていただけると幸いです。陽北中学校では、今後も生徒達の学習への取組についてサポートしていきたいと考えていますので、ご理解・ご助力のほどよろしくお願いいたします。

[文責・学習指導主任 甲賀 健一郎]

※「学習だより」は、本校 HP からでもご覧になれます。左記 QR コードからアクセスしてください。

